

会計学の新展開

千葉商科大学学長プロジェクト報告

CUC公開講座2021 第1回

2021年5月21日

千葉商科大学・基盤情報機構 教授

寺野隆雄

<https://teranolab.sakura.ne.jp>

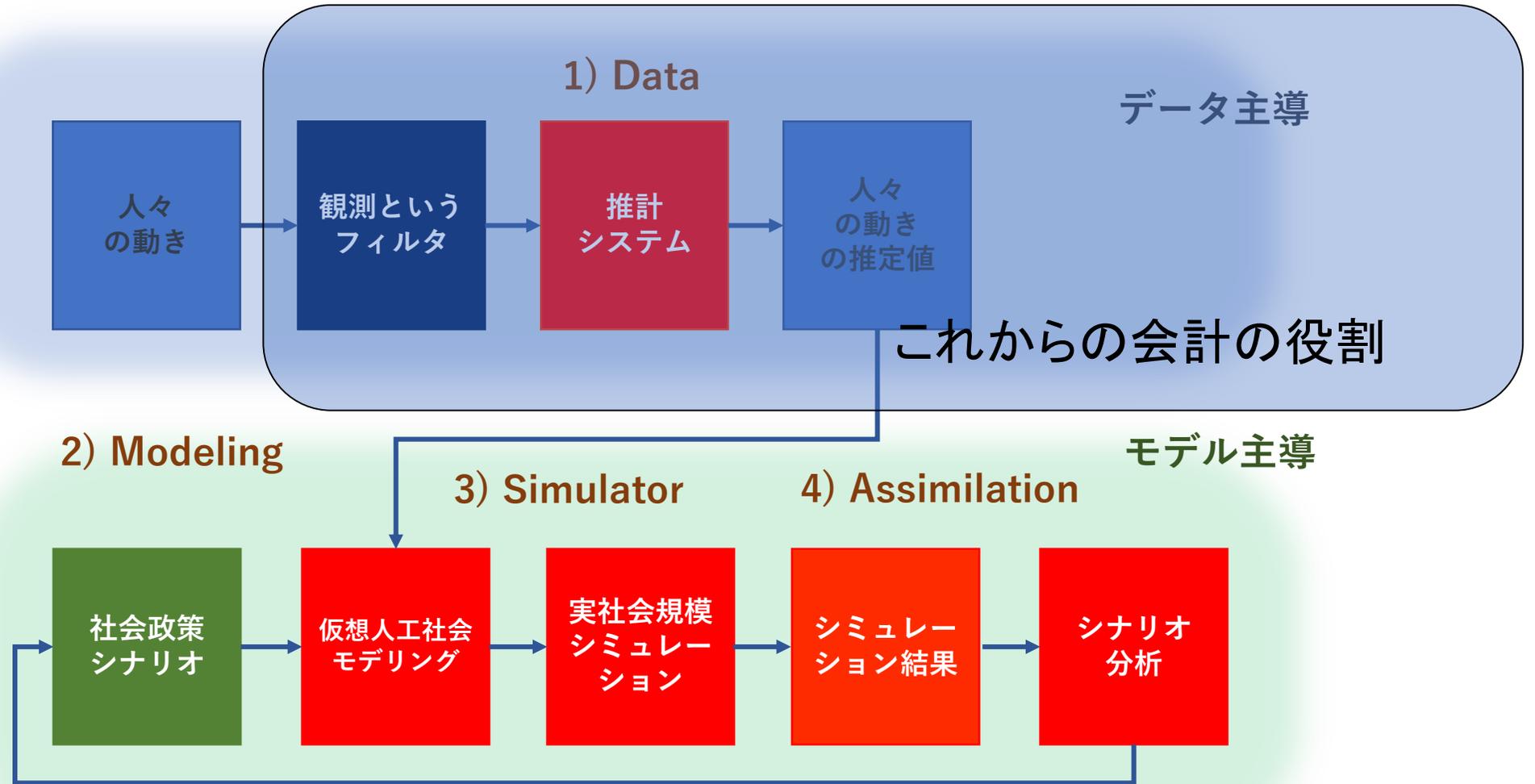
今回の講座の目的について

- 会計学はICT/AIと融合して新しい社会システムの基盤になる
- 一般市民の立場から
 - 相次ぐ不祥事 ⇒ けしからん！ 対策は？
 - 電力・ガス・通信のどこと契約するといいの？
- 企業の立場から
 - SDGsにともなう説明責任
 - しかし、廃棄物をどう説明する？
 - エネルギーの効率化をどう実現する？
- 学術研究の立場から
 - 社会システムの計測と制御の問題
 - 計測装置を作る必要性
 - 社会実装にむけての学問横断的な研究の必要性

複雑なシステムを実装すること



社会技術システムにおける意思決定の姿



参考にした文献など

田中靖浩：会計の世界史. 日本経済新聞出版社, 2018

ジェイコブ・ソール（村井章子（訳））：帳簿の世界史. 文春文庫, 2018.

岩村 充：国会・企業・通貨-グローバルイズムの不都合な未来-. 新潮選書, 2020.

メラニー・ミッチェル（尼丁千津子（訳））：教養としてのAI講義. 日経BP, 2021